中城村　見つめよう　わたしたち　みんなのぎかい

議会だより

題字：與那覇 朝徳 議員

中城城跡　現在の正門風景

目　次

■議　員　紹　介　2
■６月定例議会　4
■９月定例議会　9
■一　般　質　問　11

第６号
６月・９月議会

〒901-2493 沖縄県中城村字当間176番地　TEL895－4318　FAX895－4358　発行／中城村議会　編集／編集特別委員会　印刷／沖印社

村民と議会のかけ橋

議長就任挨拶

就任のご挨拶を申し上げます。

この度、改選後の議会の中で、不肖私が議長選挙において大方のご支援を得て当選人となりましたことは私自身にとりまして光栄と存じますと共に、その責任の重さをひしひしと感じている次第でございます。

議長の職責を果たすには議員各位並びに村民の御支持、御協力が不可欠であります。

議会運営につきましても中立公正を最大目標に、円滑に運営が出来ますよう頑張って参ります。今後とも皆様方の御協力をお願い申し上げます。

議　長
比　嘉　盛　安
字久場260

副議長
比　嘉　明　典
字伊舎堂9

議員紹介　任期平成18年９月　※順番は議席番号順

比　嘉　定　榮
字和宇慶201

仲宗根　　哲
字北浜178

宮　城　治　邦
字久場486

仲　眞　功　浩
字屋宜740-3

上　原　正　恒
字泊362

宮　城　重　夫
字当間929

仲　村　春　光
字北上原952

新　垣　健　二
字津覇529

浜　田　京　介
字奥間902-2

新　垣　善　功
字当間435-3

眞栄城　安　宗
字南上原619

新　垣　徳　行
字和宇慶148-1

喜舎場　健　司
字新垣30

知　念　政　光
字奥間704-5

與那覇　朝　徳
字登又426-2

安　里　ヨシ子
字泊119

平安山　良　成
字津覇101

井　口　康　市
字伊集119

これから宜しくお願い致します。

議会議員の役職の配置

議　長	比　嘉　盛　安

副議長	比　嘉　明　典

1．常任委員会

総務常任委員会

	役　職	議　員　名
1	委員長	新　垣　善　功
2	副委員長	與那覇　朝　徳
3	委　員	井　口　康　市
4	委　員	比　嘉　明　典
5	委　員	仲宗根　　哲
6	委　員	比　嘉　定　榮
7	委　員	浜　田　京　介

建設常任委員会

	役　職	議　員　名
1	委員長	知　念　政　光
2	副委員長	眞栄城　安　宗
3	委　員	仲　村　春　光
4	委　員	喜舎場　健　司
5	委　員	新　垣　健　二
6	委　員	宮　城　治　邦

文教社会常任委員会

	役　職	議　員　名
1	委員長	新　垣　徳　行
2	副委員長	宮　城　重　夫
3	委　員	安　里　ヨシ子
4	委　員	上　原　正　恒
5	委　員	平安山　良　成
6	委　員	仲　眞　功　浩

2．議会運営委員会

	役　職	議　員　名
1	委員長	平安山　良　成
2	副委員長	眞栄城　安　宗
3	委　員	新　垣　善　功
4	委　員	知　念　政　光
5	委　員	仲宗根　　哲
6	委　員	新　垣　徳　行
7	委　員	比　嘉　明　典

3．議会だより編集委員会

	役　職	議　員　名
1	委員長	宮　城　重　夫
2	副委員長	仲　眞　功　浩
3	委　員	宮　城　治　邦
4	委　員	比　嘉　定　榮
5	委　員	喜舎場　健　司
6	委　員	浜　田　京　介

4．中城北中城村清掃事務組合議員

	役　職	議　員　名
1	議　員	比　嘉　明　典
2	議　員	眞栄城　安　宗
3	議　員	安　里　ヨシ子
4	議　員	新　垣　健　二

5．中城北中城村消防事務組合議員

	役　職	議　員　名
1	議　　員	比　嘉　盛　安
2	議　　員	仲　村　春　光
3	議　　員	井　口　康　市
4	議　　員	喜舎場　健　司

6．沖縄県介護保険広域連合

	役　職	議　員　名
1	議　　長	比　嘉　盛　安

7．監査委員

	役　職	議　員　名
1	議　　員	新　垣　徳　行

平成14年第3回中城村議会定例会(6月14日―6月20日)

議案第46号平成１４年度一般会計補正予算（第１号）予算総額　43億7,321万8千円

可決

歳入歳出それぞれ5,488万2千円増。歳入では県補助金、繰入金が主な増で、歳出では総務管理費、土木施設災害復旧費が主な増です。

議案第47号第3次中城村国土利用計画の制度

可決

（1）計画の目的
村土の均衡ある発展と村民の安全かつ、健康で文化的な生活環境を確保することを目的とする。土地利用行政の基本的指針となる。
（2）計画の性格
中城村総合計画との整合性に即し、将来における社会経済情勢の動向に対応し、地域実情に整合するよう必要な見直しを行う。
（3）計画の期間
平成14年度から平成23年度を目標年次とする、向う10カ年である。

議案第49号沖縄県介護保険広域連合設置

可決

１市11町22村で運営し、介護保険に関する事務を処理する為、広域連合を設置し平成15年4月1日から施行する。

議案第50号中城村情報公開条例

賛成多数

可決

住民の直接請求で、住民主導型の制定は県内では初で、全国でもあまり例がない。当局の意見書付きで可決。施行期日は交付の日から1年以内とする。

議案第53号監査委員選任

可決

住　　所　中城村字新垣212番地
氏　　名　喜舎場　　寛
生年月日　昭和17年12月2日生

議案第37号第3次中城村基本構想

可決

審査の結果及び概要
　基本構想は今後10年間の村の進むべき指針であり、具体的な基本計画と実施計画に基づき、諸施策の実現に向け強力に推進されることを要望し、議案第37号　第3次中城村基本構想については原案のとおり可決した。
尚、審議過程の中で
（1）第2次基本構想の総括は早めにやるべきではないか。
（2）地域住民参加型の行政にどう対応するか。
（3）第3次基本構想に向けての組織体制をどのようにするか。
（4）郊外型企業が進出しつつあるが、第3次基本構想ではその受入が可能か。
（5）獲る漁業から栽培する漁業へと展開すると思うが、栽培漁業への展開が可能か。
（6）向こう10年間の村の基本構想を検討するためには、余りにも検討期間が短いのではないか。
等々の意見があり、当局において再度検討を加えることの意志確認を得ております。

発議第10号有事三法案に対する意見書

可決

地方自治体に具体的な説明がないまま、首相が地方自治体の長の権限を越え代執行出来る権限が盛り込まれていることなど、地方自治の拡充と地域住民の安全確認を直接付託されている本議会として充分な説明を求めない訳にはいけません。国会で充分な議論を尽して頂くことを要請するとともに、地方自治体への具体的な説明がないまま、今国会で法案の成立を強行することに強く反対します。

一般質問

平成十四年六月定例議会

ゴルフ場周辺における地すべり予防整備

安里徳昌議員

安里議員　先日地域より要望があり、ゴルフ場周辺を見て廻りましたが、まだ見落としのところがあります。やがて雨の時期になりますし、早めに整備をしてもらいたい。

建設課長　ゴルフ場の開発による地すべり等につきましては万全の対策で臨むようにということで指導しているところでございますが、見落とした箇所につきましては早めに対処するように指導していきたい。

安里議員　そこは新垣五番地の下の方であり、大雨には道路が川同様になるような所でありますので、カントリーへ是非要請をしてもらいたい。

建設課長　ご指摘の面につきましては調査を進めながら連携を取って対応をして参りたいと考えております。

図書館建設

安里議員　図書館の建設は村民の要望として以前から様々な要請がある中で後回しになっておりますが、これからの新規事業としていかがお考えか伺います。

村長　とりわけ週休二日制が一般化し、それによる余暇の活用という立場から図書館の持つ重要性は益々大きくなってきていると認識しておりますが限られた予算の中でどれを優先しどれを緊急性、重要性と判断するかということは、はっき

りとお答え出来ない場合もありご理解を頂きたい。構想から大体建設完了までは、数年を要するであろうと他市町村の建設の過程を見てもそういうふうに思いますので、早めに村立図書館建設準備委員会を立ち上げていきたいと考えている。

学校図書の利用

安里議員　この図書館関係と現在の図書の利用度についてお伺いします。

教育長　意欲的に利用しているということは図書館の担当からも拝聴しておりますが、いかに男子生徒を本に親しますかということが大きな課題だということを承っております。

介護保険の現状と問題点

桃　原　廣　一　議員

桃原議員　平成十二年度四月にスタートした介護保険制度が二年余りが経過しました。この間、推進してきた関係者の人達は順調に進んでいると評価し、安定的な形で定着しつつあるという認識を堅持しているようですが、施行から現在までの状況をお伺いしたい。

村長　総括的に申し上げますと、初期の目的は充分とは言えないまでも相当程度達成されている。最も大きな問題点は、高い保険料ではないかと思います。給付額が当初見込みより大幅増になっており、本村を含む大半の市町村が財政安定化基金の貸付を受けている状況であります。

行政相談と苦情の処理

桃原議員　村民は相談や苦情があれば役場を頼りに相談に来られると思います。即出来る事案、日時を要する事について、迅速に対応して下さることを強く要望いたします。

村長　日常的な業務の範囲内での相談はその都度各課の領域の中で、課長を中心とした体勢で解決するように努めております。予算を伴うものについては現年度予算で可能かどうかの判断をした上で、緊急性、優先性を勘案して対処しております。

歴史の道整備事業

喜舎場　健　司　議員

喜舎場議員　平成十四年度から七年の歳月をかけ、歴史の道整備事業がスタートしようとしております。集落ルートについては、地域住民の生活圏内であり、地域住民から期待感と共に幾つかの不安の声もあります。

そこで、新垣集落内を平成十四年度工事区間として準備を進められていると思うが、その準備過程においての進捗状況、また地域住民への説明会の予定はいつ頃になるか。

また、集落内ルート全路面石張りか、それとも部分的な石張りになるのか、車両の通行には、支障をきたさないか。

新垣区民館も資料の中では提供施設として位置づけられているが駐車場等の整備もこの事業の一環として整備できないか。

事業終了後、自然景観保護条例が制定され周辺での住宅の建築や地域の開発行為等に対し規制が出ないか。

村長　目下、補助金交付申請中であり、事業説明会は、実施設計書が出来次第行っていく予定である。

また新垣集落内の工事については、平成十五年度の予定である。

建設課長　石張りであっても、生活道として利用上は支障がないように、ただ見た目には石張りによって旧道だとわかるようなことで整備をしていく。車両の通行には何ら支障はございません。

それから区民館周辺整備については、ルート的に外れており、直接この歴史の道整備事業で取り入れることは難しい状況である。

また景観への規制については、現在の景観保護条例上は、これが新たにそこが指定されるというようなことはないと考える。

喜舎場議員　文化庁の補助

事業の場合はどの辺りの調査をするのか。

生涯学習課長　文化庁関係は新垣グスク内の区間であり平成十四年度は地形測量のみである。

喜舎場議員　この歴史の道整備事業につきましては、私同様区民、村民も大きな感心を持っておられることと思います。そして七年間という長い期間を要する事業でありますので、進めるにあたっては慎重にそして確実に取り組んで頂きたい。

村長　着実に、そして怠りなく、しっかりとその事業の成功を期して頑張っていきたい。

字新垣地内歴史の道

中城城跡の現状と問題点

宮　城　重　夫　議員

シゲオ議員　世界遺産登録時から現在まで中城城跡の見学者数がどう推移したか。

村長　登録以前の平成十年度から十三年度まで、四年間の入場者数の推移を見ますと、十年二万八千五百二十一名、十一年四万五百四十二名、十二年、五万八千四百六十九名、十三年度は七万三千三十七名と、その入場者の増加ぶりは非常に顕著な伸びを示しています。

シゲオ議員　六月中に私は「議会だより」の表紙の写真撮影や、一般質問の資料作りの為二回城跡を訪ねたが、その度に約一時間以内で七、八名の見学者にしか会えなかったが、今後現状の数を維持出来ると考えるか。

村長　登録以前の数の、二倍、二・五倍は今後も維持出来ると思う。場内整備や、案内人等の活躍でさらに増えると予想し、期待しています。

正門、一の郭城壁内、外の整備

シゲオ議員　正門付近の整備はどうするか。

生涯学習課長　正門付近と、赤門跡等の整備は、莫大な費用がかかる上に、県営中城公園の事業に入っていますので、そこで整備したいと思っています。

シゲオ議員　正門に通じる階段跡の現状は赤土が露出して利用出来ないが、その対策は。

生涯学習課長　ここは正門に通じる道で大変重要な場所ですので、安全確保の為に仮設階段を作れないか、検討している所です。

シゲオ議員　一の郭の南側カンジャーヤーガマ付近が雑木に覆れて、一の郭、二の郭の城壁が国道三二九号側から見えないが雑木等の整備は出来ないか。

生涯学習課長　現在この雑木のバッサイ等についての見通しはついてございませんが、おっしゃる通り必要性があろうかと思いますので検討いたします。

沖縄電力誘致

シゲオ議員　沖縄電力誘致で現況はどうなっているか。又、電源三法による電源立地等初期対策交付金をどう利用する考えか。

村長　現在、主に地域住民説明会を精力的に進めています。第一回目四月三十日から五月七日にかけて、久場、泊、伊舎堂と第二団地、さらに五月二十九日から六月五日にかけて第二回目の説明会を行ったところです。

企画課長　電源立地等初期対策交付金については、期間Ⅰは立地可能性調査開始ということで、五月二十日に電力が中城を最有力地として、発表がありまして、時期的にはその翌年からで、平成十五年と理解していますが、この交付金は「開発促進重要地点」という指定がなければダメです。片方の条件がないので交付金は該当しません。

役場職員の人事異動

安　里　ヨシ子　議員

ヨシ子議員　村役場の人事異動が頻繁である。人事についての基本的な考えをお聞かせ下さい。

村長　適材適所を基本に出来る限り本人の希望に答えるように実施している。

ヨシ子議員　一年で動いている人もいる。頻繁にやられた場合、村民はとまどい不利益を被り、情実人事との批判がありますが。

村長　人事の公平性、公正性というものは非常にむつかしい、一生懸命やっても百点はとれない。批判は甘

んじて受け、そういう批判が少なくなるよう頑張らねばと常々心している。

ゴミ処理場建設

ヨシ子議員　行政と業者の癒着が取りざたされている中で入札が適性に行われたと言えるのか。

村長　少し疑義があった。それは談合疑惑が新聞に掲載されたので公正取引室に足を運び慎重に事を運んだ。適性に行われたと思っている。

ヨシ子議員　入札前から川崎重工が落札するのではと噂されていた。噂の川崎重工が予定価格に限りなく近い額で落札した事について伺います。

村長　六十億近い額の大きいものについて一千万円未満を切りすてたので落札価格と予定価格が一致したと思います。

ヨシ子議員　管理者がゴミ処理場に関する事務の一切を委任した高井氏は入札価格を知り得る立場にいたと思いますが。

村長　その言葉は疑問だ。私も一致する事は不思議だと思い公正取引室に相談した。高井氏への委任は副管理者の紹介で信用のおける人。

ヨシ子議員　最初から川崎重工の製品を買う予定だったと推測しておりますが。

村長　消却プランのメーカーは三十何社か調べ、その中からしぼってきた。全くそんな事はない。

介護保険の広域化

ヨシ子議員　広域化になれば責任の所在が曖昧にならないか。

保険課長　窓口は常に職員体制は整っています。広域連合と連携をとってしっかりやっていきます。

ヨシ子議員　医療、福祉、保健は一体です。支援事業の実施について伺います。

健康福祉課長　ふれあい事業を全地域で実施していきたい。

中城公園基本計画

与那覇　朝　徳　議員

与那覇議員　中城公園基本計画について、土地利用計画の中にアクセスルートの検討というのがありますが、Bルート（＊1）によるインフラ整備を図ることが、登又地域の活性化とイメージしております。Bルートによる工事、道路整備実現の可能性はどうか、村長のご判断をお伺いします。

村長　平成七年から八年にかけて出来た資料でも中城公園基本計画の中に位置付いております。私の道路計画でも、中城城跡、中城県営公園、西駐車場、そして登又を結ぶ路線はどうしても重要なものだと言うことで、企画課と建設課で盛んに論議をしている訳であります。登又付近でどういうふうな放線になるのかということについては、若干これから調整をする必要があるというふうに考えております。登又と中城城跡をつないで、そして熱田に結ぶところの県道の新設については、大変重要な課題であるということの認識をして調整をしているところです。

登又地域開発計画

与那覇議員　中城村では、特に登又地域ではBルートを起爆剤と言いますか、それを核にしてこの地域を作っていくんだという具体的な計画を県に持って行って納得させ、地域の活性化を実現して頂きたいと思います。

村長　ご承知のように世界遺産を中核に、県営中城公園整備、歴史の道整備事業が進んでいきます。大瀬線も今、実施設計の段階に入っております。総合計画、基本計画に向こう十年間の村づくりの方針を示してありますので、それに基づいて詳細な実施計画を作っていきます。その時には登又の住民の代表の皆さんの意見も取り上げながら実施計画を作成し、公園を活かした登又地区の環境整備ということを目指して、本当に登又が変わったということで皆さんから喜ばれるような地域作りをしっかりと進めていきたいと考えております。

与那覇議員　私としては、総合計画、基本計画にとらわれず、広域拠点都市の指定事業として平成十六年までに目途をつけて頂きたいということですが。

村長　期間を明示し、明確にしてお約束ということは今の時点ではちょっと無理がございますが、これを意に留めて努力をして参りたいと考えております。

（＊1）Bルート…のぼり金物店↑↓登又中央部↑↓西駐車場（公園基本計画による）

青葉苑の新築工事

比　嘉　明　典　議員

比嘉議員　青葉苑新築工事について質問を致します。約この二年間、質疑を行って参りましたが、なんら誠意ある回答がありません、青葉苑敷地についても地権者への説明不足等、未だに地権者の同意及び地域住民への合意も得られないまま工事が着工され現在に至っております。これまでの質疑の中で村長は「よく検討し、資料を提出して参ります」と答弁して来られましたが、次の資料提出についてどのようになっているかお伺い致します。

一、青葉苑敷地の地権者との契約が更新もされないまま建築している事について。

二、青葉苑の建設進捗状況と進入路の建設計画について。

村長　地権者との契約更新なしに進めているが、どのように対応していくかという質問について、この六月議会の前に地権者の方々にお会いして、お話をさせて頂いている最中でお互いに相談、協議することに対して大変前向きに対応しておられまして、これからも誠意をもって地権者の皆さんと話をずっと続けて参りたいと考えております。

進入路

比嘉議員　次に、進入路について移らせて頂きます。村長は一般質問で、新しい進入路については数十億円の建設費用がかかるので従来からの進入路を使わせて頂くようにと地権者の皆さんと協議していくとの答弁でございましたが、何故、我々に一般質問で答えた後に、進入路の一般廃棄物処理施設軽微変更届出書が沖縄県に提出されているが、村長は村民の代表である我々に対しても虚偽の答弁をしているわけで、その議会も一過性で全部答弁をなさっているわけです。その点について村長の答弁をお伺いします。

村長　この件は県議会でも指摘があったようだと言う事で情報を聞きました。今ご指摘のようにつじつまが合わない面もあるかもわかりませんが、今の進入路は当然都市計画決定された範囲内にあるであろうと思ったが、本当は建築確認の申請を出して初めて判った。それで修正を余儀なくされて、あのイロハ坂を修正したと言う次第です。完了検査については、事務組合の協議会で話し合ったところによりますと、確か十一月から十二月の始めにかけて行うとの事で記憶しております。

平成14年第６回中城村議会定例会提出案件一覧表

平成14年９月30日

議案番号	事　　件　　名
議案第56号	平成14年度中城村一般会計補正予算（第３号）
議案第57号	平成14年度中城村国民健康保険特別会計補正予算（１号）
議案第58号	平成14年度中城村介護保険特別会計補正予算（１号）
議案第59号	平成14年度中城村土地区画整理事業特別会計補正予算（１号）
議案第60号	平成14年度中城村公共下水道事業特別会計補正予算（１号）
議案第61号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
議案第62号	那覇広域都市計画事業南上原土地区画整理事業基金条例
議案第63号	中城村放置自動車の発生の防止及び適正な処理に関する条例
議案第64号	中城村松くい虫の防除に関する条例
議案第65号	中城村固定資産評価審査委員会委員の選任
議案第66号	監査委員の選任
認定第１号	平成13年度中城村一般会計歳入歳出決算認定

認定第２号	平成13年度中城村国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定
認定第３号	平成13年度中城村老人保険特別会計歳入歳出決算認定
認定第４号	平成13年度中城村公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定
認定第５号	平成13年度中城村土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定
認定第６号	平成13年度中城村介護保険特別会計歳入歳出決算認定
認定第７号	平成13年度中城村水道事業会計決算認定
承認第４号	専決処分の承認を求める
承認第５号	専決処分の承認を求める
承認第６号	専決処分の承認を求める
報告第８号	平成13年度沖縄県町村土地開発公社事業報告及び決算報告
発議第11号	議会だより編集特別委員会設置に関する決議
発議第12号	金融環境の改善及び「金融アセスメント法」の制定を求める意見書
発議第13号	健保・共済の本人３割負担の中止、地域医療と国立病院・療養所の充実を求める意見書
	「議会運営委員会の閉会中の継続調査申出書の件」

可決

平成１４年度一般会計補正予算（第3号）

歳入歳出予算それぞれに、2億5,297万3千円を追加し、予算総額を46億4,044万9千円とする。

可決

平成１４年度公共下水道特別会計補正予算（第１号）

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ、809万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ5億3,098万5千円とする。

可決

平成１４年度国民健康保険特別会計補正予算（第１号）

歳入歳出予算の総額にそれぞれ、5,728万8千円を追加し、歳入歳出の総額を14億5,766万円とする。

可決

平成１４年度介護保険特別会計補正予算（第１号）

歳入歳出予算の総額にそれぞれ、2,113万6千円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ9億5,802万2千円とする。

平成１３年度一般会計歳入歳出決算

認定

歳入総額　53億2,443万4,781円
歳出総額　50億6,958万3,390円
差引残額　2億5,485万1,391円

指摘事項
予算の流用、充用について不自然であり、又補正でやるべきところを充用で措置していることは問題である。今後そのような事がないように指摘する。

平成13年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算

認定

歳入総額　15億6,517万948円
歳出総額　14億5,885万6,226円
差引残額　1億631万4,722円

指摘事項
平成13年度の保険料収納率は92.3%で国より5%（約1,400万円）の罰則金を科される。2年度続けてのペナルティーとなっており行政当局は徴収率向上に向けて全力で取り組む必要がある。

平成13年度老人保険特別会計歳入歳出決算

認定

歳入総額　11億680万4,283円
歳出総額　11億488万6,512円
差引残額　191万7,771円

指摘事項
老人医療費は年々増加し予断を許さない状況にあり、抜本的な高齢者対策の確立が望まれる。

平成13年度介護保険特別会計歳入歳出決算

認定

歳入総額　9億3,349万1,148円
歳出総額　9億1,359万678円
差引残額　1,990万470円

指摘事項
介護保険事業においても保険給付費は年々増加傾向にあり、予防事業の早急な取り組みが求められる。

平成13年度土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算

認定

歳入総額　9億3,433万3,083円
歳出総額　7億8,940万2,714円
差引残額　1億4,493万369円

指摘事項　今回は主に単価見直しの件で審議された。

平成13年度水道事業会計歳入歳出決算

認定

歳入総額　3億7,830万7,280円
歳出総額　3億5,795万6,718円
差引残額　2,035万562円

指摘事項　本会議において建設常任委員会に付託され、10月10日に関係課長の出席を求め、資料等の提出も求め慎

重に審議した。

平成13年度公共下水道特別会計歳入歳出決算

認定

歳入総額　4億2,882万679円
歳出総額　4億2,573万6,530円
差引残額　308万4,149円

指摘事項　供用開始まもないと言うことで、計画に対する質疑より、いかに接続加入者を増やすかに議論が集中した。

一般質問

平成十四年九月定例議会

火力発電所誘致

新垣徳行議員

新垣議員　これまでの地域住民への説明会においては住民から理解されず不信感を抱かせるような現状であったと言われているが。今後、民間から専門家を登用しての説明会の開催に早く取り組むべきだと思いますが。

村長　確かに電磁波の問題で不安を訴える声もありました。しかし不信感を抱かせるという程強いものではなかった。民間から専門家の登用については大学等から人選をして交渉していきたい。

新垣議員　電源三法による交付金の活用対策の検討はどのようにされているか。

企画課長　既に担当職員も配置されており、それと先立って誘致対策プロジェクトチームを設置しております。

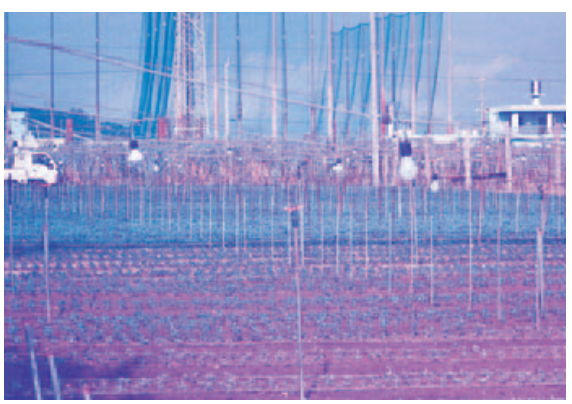
新垣議員　村長の強い決意の程を伺いたい。

村長　千載一遇のチャンスであると私は考えてこの誘致に対しては強い決意をもって、是非とも成功させるべく、頑張ってまいりたい。

農業振興

新垣議員　和宇慶地区の土地改良区において、農道整備や管理等不十分な為に、雨が降れば道路から畑に浸水する状況である。この一帯は、ニンジン、花卉栽培であり、早急な対策が求められておりますが。

村長　私も現場を見て改善しなければならない箇所だと認識をしており平成十五年度にも対応できるように検討を急ぎたい。



新垣議員　側溝の工法について、私は、当初から問題提起をしております。今後どのように改善されるか。また西原工業地帯から流れ込む水も大きい為、河川を大きくする必要があると思うが。

建設課長　ご指摘のような箇所が出てきているのが実情であり、十五年度で対応できるよう努力していきたい。西原工業地帯からの問題は、境界の問題があり、境界道路については西原町と協議をしながら進めていきたい。

村政運営と今後の計画

浜田京介議員

浜田議員　まず始めに私の所信を申し上げたいと思います。私にとりましては今回始めての議会、一般質問でもありますので、どうか皆さん、多少の不適切な面には目をつむって頂いて、このルーキー議員を長い目で見守って頂きますよう、よろしくお願い致します。

さて、本議会及び委員会を通じて村長はじめ執行部の方々の意見や考え方を聞くことができました。当然、我々はチェック機関ですので数々の指摘事項もありま

したが、やはり我々議会と行政は車の車輪であるべきだと、実感しました。我々の目的は同じであるはずです。一つであるはずです。常に村民のため中城発展のため皆さん一緒に中城に尽くしましょう。私も私利私欲を捨て、純粋に中城のために尽くそうと思っておりますのでこれからもよろしくお願い致します。では村長にお伺い致します。これまでの村長の六ヶ年間の実績及び今後の村政運営、計画、村長がどのような中城にしていきたいのか、村長の決意をお聞かせ下さい。

村長　まず私が前村長より政権を引き継いだ時の私の決意を三点ほど述べさせて頂きます。一つめに、前村長の実績の上に立って更にそれを進展させる。二つめに前村政の継続事業を推進する。三つめに新規事業の推進であります。今後の計画につきましては、村民福祉の向上に向けて、村民のために対話、活力、発展を基調として頑張っていこうと思います。

浜交差点暗渠改良

浜田議員　次に浜交差点暗渠改良の計画実施についてお伺いします。

建設課長　浜交差点の河川の氾濫は既設のボックスカルバートの断面積が小さいためその改良工事を十二月頃までには完了する予定です。また工事の際に不安のないよう努めますので、ご協力の程よろしくお願いします。

浜田議員　浜区民も早めの実施を願っておりますので、よろしくお願い致します。

村政のビジョン

宮　城　治　邦　議員

宮城議員　質問に入る前に一言ご挨拶を申し上げます。この度の村議選で村民の皆さんに信任をされた宮城治邦でございます。村政発展のために頑張りたいと思いますのでよろしくお願いを致します。又、今般久場区民の長年の懸安事項であった国道横断の下水排水施設の整備事業が当局のご努力により工事日程に目途が付いた事に感謝を申し上げます。

では、通告書に基づき村政のビジョン、火力発電所の誘致等について質問を致します。

村長　世界遺産の中城城跡周辺の歴史文化ふれあい拠点、琉球大学の立地とその周辺土地区画整理事業後の都市文化交流拠点、中央地区吉の浦運動公園の三拠点を活かした村づくりと言うビジョンを掲げて平成二十三年度までの向こう十年間の指針としております事をご理解頂きたいと思います。財政の確立と言う視点からは、どうしても積極的な企業誘致を働きかけないといけないと言う事で、議員の皆さんの後押しを受けまして、火力発電所の誘致、中城ゴルフ場建設等が進んでおり、自主財源を増やす企業の誘致を進めているところであります。市町村合併は時代の流れであるというふうな基本的な認識を持っておりますが、なによりも住民意思の動向を見守りながら議論を深めていくことが重要であると考えております。

火力発電所誘致

宮城議員　次に、火力発電所の誘致に関して、地域において説明会を持たれて地域の皆さんからどのような意見が出されて、どのような反響があったのかお尋ねします。

企画課長　いろんな話がございましたが、概ね集約すると電磁波、人家が近い、事故、防災等の問題についてとか、立地によるメリットはどう言うのがあるのか等の質問がありました。

宮城議員　誘致に当たり行政側は地域住民が不安に思っている点についてどのような啓蒙活動や不安解消の為の取り組みをされているかお尋ね致します。

企画課長　県内外の発電所の視察等を通して不安の解消と理解を深めて行きたいと言うふうに考えております。

プールの閉鎖

安　里　ヨシ子　議員

ヨシ子議員　プールを壊す事について村民からせっかくある施設を何故壊すのかと疑問の声が挙っていますが。

村長　二十二年間も使用してきて老朽化している。年間一千万以上の維持管理費がかかる、今ゆづり受けても何年か後、取り壊すと自前で二千万円出さないといけない。

ヨシ子議員　村民の福祉、健康を守る立場からコスト論だけで決めて良いか。

村長　コスト論だけではない。プールを廃止した事により浮いた金で健康福祉を増進させるため有効に使わ

れるようにしっかりと受けとめていきたい。

ヨシ子議員　プールの中を歩くアクアビックスを週一～二回行く事で脚、腰の痛み、肩こりがなくなって病院へ行かなくなった方々もいます。これで医療費の削減や介護利用の減が予想されます。その点についてどう思いますか。

教育長　プールがなくなる事で住民にマイナスがでてくるのは当然。両小学校のプールの活用と中学校が再来年校舎管理棟を改築。屋上にプールを予定それも対応できる学校開放の一環として計画を進めていきたい。

大学院大学の誘致

ヨシ子議員　誘致について具体的に用地が提示された十一市町村に入っている中城村として、誘致に対しどのような構想をお持ちでしょうか。

村長　大学院大学の構想は中身がまだ見えない。場所として百ヘクタールを要するという情報も有り中城は四ヘクタール内外しかない。

ヨシ子議員　保留地は売れるし、琉大の近くにあり頭脳と頭脳の交流、知的インフラの集積地として子供達に与える影響は計り知れない。村が十分なる情報を把握され村民に提供してほしい。

村長　村として十分な情報は入手しておりません。可能な限り情報を集め村民に情報提供をしてまいりたいと思います。

生活道路の整備

上　原　正　恒　議員

上原議員　泊二二八番地周辺の道路整備を早急に行ってほしいと思います。特に雨天時は河川の氾濫もあって、小石が露出し、子供たちや老人の歩行が困難になっているが、それについてお伺いします。

村長　泊集落内の道路、村文化財指定のウフクワディーサー周辺から山手側にかけて、道路整備についてはわりあい進んでいると見ておりますが、今指摘の周辺は急傾斜地になっている上に、冠水をし、小石などが露出して、確かに改善を要する状況であると思います。出来るだけ早めに対処したいと思っております。

街灯設置

上原議員　国道三二九号線沿いの泊地内は、カーブになっており、対向車のライトに眩惑され、歩行者の発見が遅れ、交通死亡事故が多発しているので、街灯の設置をしてもらいたい。

建設課長　国道敷きへの道路照明につきましては、中城村全域不十分な面がございます。緊急を要する問題だと思いますので、自治会の方から村長宛てに要請書を出して、それでもって、国道事務所の方に要請する形でしたいと思います。

字泊二八八番地付近

南上原区画整理事業内の生活道路整備

眞栄城　安　宗　議員

眞栄城議員　区画整理事業内の村道、私道が極端に悪くなっています。雨が降れば水溜まり、天気になればでこぼこ道です。この整理の時期はいつか。

村長　区画整理事業は、現在、進行中でありまして、その進捗状況との兼ね合いがございます。満足な補修は出来ない状況はご理解いただきたい、ご指摘のように極端に悪いとの状況で、これは建設課長が現場を確認し、状況を見ておりますので、建設課長に答えていただきます。

建設課長　事業の進捗状況を見ながら最低限の補修をするという方針で臨んでおりますので、極端に悪いところにつきましては、生活に不自由を来さない程度の補修をしながら進めていきたいと考えております。

眞栄城議員　最低限とか、生活に支障がないという、どの程度ですか。

建設課長　区画整理事業も進んでおりますので、公費につきましては、節約しながら補修、維持管理に努めています。とよむ保育園から普天間さん宅まで約三百メートルの区間、村道でも里道でもない、周辺の事務所が使っている程度で、そこに公費を投入するのもどうかと考えています。

南上原井水原新田原の開発

眞栄城議員　新田原は同じ部落でありながら、未開発のまま今日に至っております。ここは農振地域にも関わらず、乱開発とみなされる行為が多々あります。対応策は。

村長　日頃から行政指導や、指導勧告を行っているつもりでございますが、いたちごっこの感もなきにしもあらずです。県とも協議しながら、原状回復に努めております。

経済課長兼農業委員会事務　経済課農業委員会の方で違反事件については、村民からの通報、パトロール等で発見した部分については、違反事件に関わった地主、その行為を行っている業者、個人等については、訪問するなり、役場に来ていただいて、指導しています。どうしても原状回復に至らない部分は、県との協議も踏まえながら、極力、指導の範囲内で原状回復するよう努力をしています。

教育と人材育成

仲　眞　功　浩　議員

仲眞議員　村長は村づくりの目標は人づくりであると教育と人材育成の重要性を施政方針で述べております。その取り組みとしては、ハード面においては村立図書館の建設や児童センターの建設、ソフト面においては、各関係者や担当者の研修や講習会への派遣等の強化が考えられますが、村長の所信をお伺いいたします。

村長　村づくりと人づくりの重要性から、問題提起の趣旨につきましては、異論を唱える余地はなく、まったく同感でございます。ご指摘の村立図書館は生涯学習社会への対応や人材育成の面から緊急、かつ重要な課題であるとの認識で、早めに図書館建設準備委員会を立ち上げていきたいと、教育長にもたびたびそのことの課題は共通の課題として話し合っているところでございます。

LNG火力発電所の誘致

仲眞議員　今回のLNG発電所の誘致を政治的に利用しようとする動きがあるように見受けられます。純粋な地域住民が、政治的な意図をもった一部のものに利用されないように、村当局は村民の不安、不信を取り除き、地域住民の確たるコンセンサスを得るための、一層の努力が必要であると考えますが、どう思いますか。

村長　まったくおっしゃるとおりであると思います。

仲眞議員　私たち中城の住民は、本当に純粋です。そういうものに、つい惑わされてしまう傾向が多々ありますので、当局の対応というのは、大変重要になって参りますので、是非、力を入れて取り組んでいただきたいと思います。

教育用コンピュータ環境の整備

仲眞議員　文部科学省の教育用コンピュータ環境の整備推進計画は平成十七年度までとなっておりますので、計画を先伸ばしすればするほど、のちのち自己負担分が増加となって跳ね返ってきます。この点についてはどう考えでしょうか。

教育総務課長　教育委員会といたしましては、整備計画をしてございます。校内ラン、普通教室等へ各二台、特別教室等へ六台ということの計画がこれからございます。平成十六年度に小学校、平成十七年度に中学校ということで、計画を立ててございます。

学校教育と指導

仲　村　春　光　議員

仲村議員　最近、児童を相手にした事件や犯罪が発生し大きな社会問題になっています。本村の学校にはこのような犯罪を犯す教職員はいないと信じているところでありますが、教育委員会はこの一連の事件、犯罪を未然に防止するために、どのようなことをやってこられたのかお伺いします。

教育長　学校教育関係者の買春問題が大変大きな社会問題として提起され、教育行政にある者として、本当に県民、村民の皆さんに申し訳なく思っております。学校教育現場に対しては、再発防止を徹底指導し対応しております。

指導主事　教職員の不祥事の再発防止におきましては、校長、教頭会にて、職員への綱紀粛正の徹底、及び服務規律の確保に更なる指導監督をお願いし、取り組みの状況を確認しております。もうひとつこれは性被害から守る取り組みですけれども、特に中学校長の先生と情報交換をしまして、性の尊厳やエイズとの関わり、携帯電話の利用のあり方について、指導案を作成して援助交際の悪影響を理解させるための学級指導というのを中学校全学年、学級の実態に応じて指導いたしました。

学校施設整備

仲村議員　中城小学校の北上原分校の防音工事と冷房施設設備工事の進捗状況はどうなっているのかを伺います。

教育総務課長　北上原分校の防音工事、冷房設備工事につきましては、当初の予定どおり進んでおります。九月までに実施設計も完了してございます。今後、十月、十一月に内定通知、交付申請手続き、交付決定通知、そして十二月に着工して、三月に完成していきたいと思っております。

農業振興地域見直し

仲村議員　農業振興地域見直しが、未だに行われていないようですが、農振見直しの時期はいつになるのか。なぜそんなに時間を要するのか。遅れている理由はどこにあるのか。

村長　補正予算を審議する中においても、同様なご質疑を受けて来年三月を期して完了するよう取り組みますとお答えを申し上げたところでございます。

経済課長兼農業委員会事務　農地の利用計画の中で、十三年、十四年に大きな展開があり全体的に再調整しなければならない状態のものがありまして、これを調査なりチェック、県との事前調整等を踏まえるまでに、若干時間を要しているというのが事実でございます。

中城村農業委員会議会推薦

◆氏　名	◆住　所
与儀正桂	中城村字伊集39番地
仲松和枝	中城村字北浜104番地
屋良朝昭	中城村字浜932番地
比嘉盛光	中城村字泊58番地

第6回中城村議会臨時会

賛成多数　**可決**

中城村道路線の認定。

ごみ処理場施設青葉苑への進入路を村道として認定し、搬入車輌等の利用に供する。

※反対意見　一部地権者の同意がない。

総務大臣表彰

平成十四年度市町村議会議長総務大臣表彰式が東京で開催され、本村元議会議長呉屋哲夫氏（議長として三期十二ヶ年）が地方自治の発展に功労があったと認められ表彰されました。

地方自治の発展に尽力

平成十四年秋の叙勲で、本村元議会議員米須清忠氏が「勲五等瑞宝章」を受章されました。

第十四回沖縄県町村議会議員ゴルフ大会が、今帰仁村嵐山ゴルフクラブで開催され本村からも八名の議員が参加しました。

編集後記

議会だより六号をお届します。今回は十四年六月定例会、九月定例会と第六回臨時議会の内容をお知せ致します。六月議会は私たち村民にとって、たいへん重要な議会内容でした。まず地方の時代にふさわしく住民の直接請求による中城村情報公開条例制定、向う十年間の土地利用計画、今後十年間中城村の進むべき指針である第三次中城村基本構想等、村の将来を決定する議会でした。

又、九月定例会は議員の改選で新人議員六名の方々が当選し、初議会に於いて活発な質疑を行い、初めての一般質問等も致しました。

十一月十一日第六回臨時議会に村当局より提案された、ごみ処理施設青葉苑への進入路の村道認定に対し、賛否両論激しい議論が交されました。

議会だより編集員
比嘉定榮議員、仲眞功浩議員、宮城治邦議員
宮城重夫議員、喜舎場健司議員、浜田京介議員。